

SINCE 1889



インバータ搭載

ダイヤフラム式 真空ポンプ

LABOPORT® N820G2

過酷な実験を支えるタフな構造 無線連動によるスマートな実験環境へ

誰でも使える カンタン操作と利便性

排気速度は自由自在 静かでECOな減圧も可能

流量可変ボリュームの調節で、排気速度を自由に可変することができます(可変範囲:9~20L/min)。必要最低限の速度で排気すれば、静かでECOな減圧が可能です。

片手で運べる収納式ハンドル

本体上部に装備されたハンドルにより、ラボないでの移動もスムーズに行えます。ハンドルは本体に収納可能です。

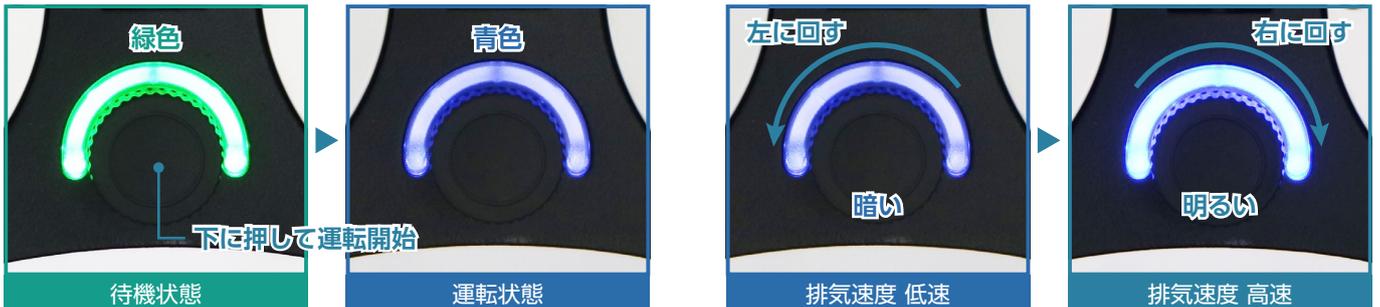


写真はN820Gです。



一目でわかるインジケータランプ。「押す」、「回す」だけのカンタン操作

流量可変ボリュームの周囲には、インジケータランプを装備しています。ランプの色は待機状態では緑色、運転中は青色に点灯します。排気速度が遅いとランプが暗く、早いと明るく変化し、ポンプ動作が一目で確認できます。

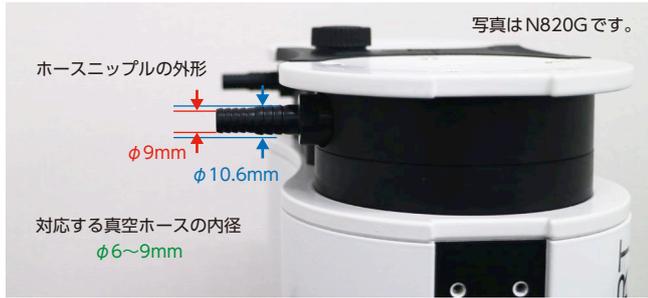


写真はN820Gです。

ヤマト科学株式会社

幅広いホースに対応する2段式ニップル

ホースニップルの形状を2段構造にすることにより、内径φ6~9mmの真空ホースをそのまま接続可能です。



ガスバラスト機構を標準装備

ポンプ内に発生した凝縮液をポンプ外に排出するガスバラスト機構を標準装備。ダイアフラムの劣化や故障を大幅に低減します。

優れた耐薬品性を実現するPTFEヘッド

ポンプヘッドに耐久性、耐熱性、耐薬品性に優れた変性PTFEを採用し、過酷な使用環境に対応。

主な仕様

型式	N820G2	
商品コード	258838	
排気速度	(大気圧 気温20℃) 9~20L/min (手動可変ポリウム付き)	
接ガス部材質	PTFE/FFPM	
外部入力	外部信号によるリモート運転	
到達真空度	最低速度	ガスバラスト 閉≤600Pa (開≤1700Pa)
	最高速度	ガスバラスト 閉≤800Pa (開≤1500Pa)
真空接続	ホースニップル外径 φ10.6mm / φ9mm (2段式)	
安全機能	過電流保護、温度保護 (モータ)、 ブロッキング保護 (モータ)	
外形寸法	163 (W) × 259 (D) × 220 (H) mm	
電源容量	100~240V 0.7A	
重量	8.8kg	
価格 (税抜)	¥310,000	

●LABOPORTは株式会社ケー・エヌ・エフの登録商標です。

無線連動で実現するスマートな実験環境、配線トラブルも解消！

オプションの制御ユニットOVR36を接続することで、エバポレーターREV203Sシリーズや真空コントローラーVR103Sの運転開始に合わせ、真空ポンプが設定した真空度を自動で維持する安定運転を開始します。Wi-Fi接続により装置周りの配線を大幅に削減できます。



Q&A N820G2

Q1: N820G2の排気速度はどのように調節し、動作状態はどのように確認できますか？

A1: 流量可変ポリウムを回すことで、排気速度を9~20L/minの範囲で自由に調節することが可能です。動作状態はポリウム周囲のインジケータランプ(LED) 緑色、運転中は青色に点灯します。また、排気速度が遅いとランプは暗く、速いと明るく変化するため、ポンプの動作状況を一目で把握できます。

Q2: 今使っている旧型用の通信ユニットOVR26やエバポレーターは、新型N820G2でもそのまま使えますか？

A2: 通信ユニットOVR26は使用できませんが、エバポレーター本体REV202Mは「手動操作」を併用することで継続して使用可能です。最新のエバポレーターREV203SシリーズやコントローラーVR103Sをお使いの場合は、新型ユニットOVR36の導入をご検討ください。

制御ユニット (オプション)	真空ポンプ	
	N820G2 (新モデル)	N820G (旧モデル)
OVR36 (新モデル)	● 連動対象: REV203S/ VR103S	-
OVR26 (旧モデル)	-	● 連動対象: REV202M/ VR102S

CE マーク取得製品

商品の詳細は
WEBへ



注意

本カタログに掲載された製品の仕様・性能数値は、一般的な使用条件における、ユーザーガイドとして提示しています。ご使用の際は、取扱説明書の内容をご理解いただき、正しくご使用ください。取扱説明書の記載使用条件を外れて使用され、人的・物的損害が発生しても、当社はその責任を負いかねますのでご注意ください。

●仕様および外観、価格は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。●製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。●価格には、消費税が含まれておりません。●記載されている会社名、製品名およびロゴは、当社または各社の商標および登録商標です。本文中に「TM」、「®」は記載していません。

SINCE 1889



科学・技術の未来のために

ヤマト科学株式会社

本社 〒104-6136 東京都中央区晴海1-8-11晴海トリトンスクエアY棟36階

お客様総合サービスセンター

0120-405-525

受付時間 9:00~12:00, 13:00~17:00 土日祝除く

ヤマト科学ウェブサイト

www.yamato-net.co.jp

メールでのお問い合わせは、ヤマト科学ウェブサイトより
受付しております



お問い合わせは、信用とサービスの行き届いた当店へ

Cat.No: C2064A

<国内営業・サービス拠点>

札幌 (011)204-6780 仙台 (022)216-5701 前橋 (027)280-4650 筑波 (029)852-3411 埼玉 (048)642-2569 千葉 (043)241-7085 上海 重慶 北京 サンゼ
東京 (03)5827-3525 東京西 (042)352-3211 川崎 (044)540-3751 横浜 (045)828-1631 厚木 (046)224-6911 長野 (026)291-6001 広州 西安 瀋陽 デュッセルドルフ
静岡 (054)653-0510 名古屋 (052)202-3051 北陸 (076)443-8603 京滋 (075)343-7201 関西 (06)6101-3112 広島 (082)221-0921 長沙
山口 (083)974-4760 福岡 (092)263-7550

Copyright© Yamato Scientific Co., Ltd. All Rights Reserved.

このカタログの記載内容は2026年2月現在のものです。

<海外拠点>